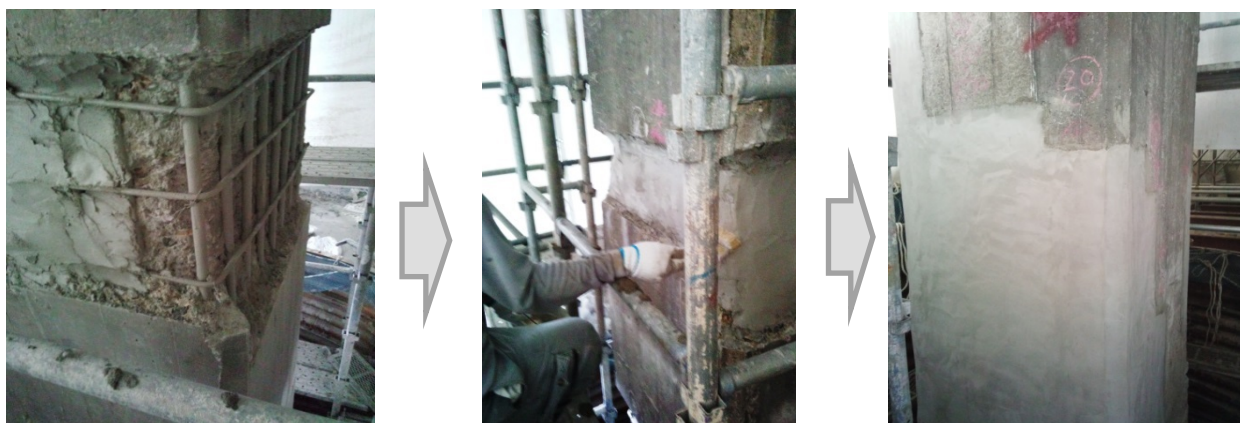


NCショット®L

コンクリート断面修復材(軽量・速硬タイプ)

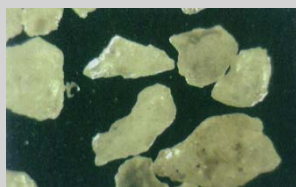
① 概要

「NCショットL」は、細骨材として独自の球形化技術にて特殊加工した高炉水砕スラグを配合した速硬性を有するセメント系プレミックスポリマーセメントモルタルです。高炉水砕スラグ細骨材を配合することで材料がより緻密な構造となり、各種物性に優れ長期安定性を発揮するコンクリート構造物の断面修復材として最適の性能を有した作業性の良い材料です。天井部分の断面修復にもご使用いただけます。

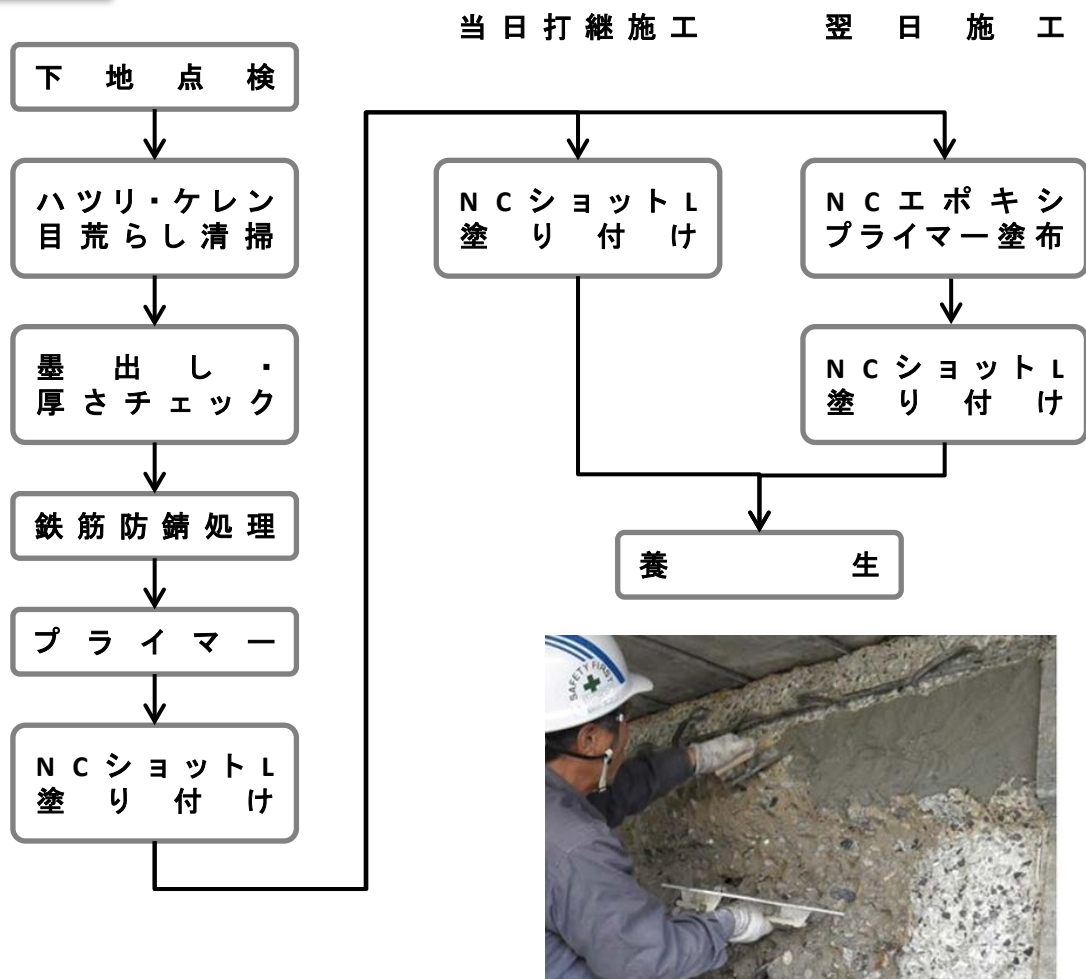


② 特徴

- 高炉水砕スラグ砂の特性により、**耐久性・耐酸性**に優れます
- 高炉水砕スラグの球形化技術により、単位水量を減らすことが可能となり、より密実性の高いモルタルとなります。そのため、**乾燥収縮の低減**に繋がります
- 高炉水砕スラグ砂は**アルカリ骨材反応が発生しません**

高炉水砕スラグ加工砂 (特許3518736号)	天然砂 従来よりポリマーセメントモルタルの 骨材として使用
	

③ 施工方法



④ 積算

NCショットL 工法（左官工法）						
代 価 表（1m ³ あたり）					No. 1	
工 事 項 目	規格・仕様	単位	数量	単価	金 額	摘 要
材料費						
NCショットL	t=5mm	kg	1,400.00	360	504,000	
労務費					0	
土木一般世話役		人	7.50	23,000	172,500	平成28年度公共労務単価(東京都)
左官工		”	15.00	25,800	387,000	平成28年度公共労務単価(東京都)
普通作業員		”	7.50	14,200	106,500	平成28年度公共労務単価(東京都)
					0	
器具工具費等	上記労務費の5%	式	1.00	33,300	33,300	
					0	
合 計					1,203,300	m ³
※プライマー（ユニレックス3・NCエポキシプライマー）は必要時、別途計上願います						

※NCショットM 工法（左官工法）
 1)本見積は消費税等を含んでおりません。
 2)本見積書はRC構造物のポリマーセメントモルタル吹付け補修・補強工法協会の歩掛りを参照しております。
 3)コンクリート素地状況(旧塗膜が除去出来ない場合)により専用プライマーの塗布をお願いします。
 4)本見積書は直接工事費とし、間接経費(共通仮設費・現場管理費・一般管理費)は含まない。

二瀬産業株式会社



NETIS: QS-150001-A 登録
NEXCO断面修復材規格適合材料



NCショット[®]L

(ポリマーセメントモルタル)

■コンクリート断面修復材（軽量・速硬タイプ）

特 長



荷姿：20kg紙袋
2kgPETボトル

製品仕様

NCショットLは、細骨材として当社独自の球形化技術にて特殊加工した高炉水砕スラグを配合した速硬性を有するセメント系プレミックスポリマーセメントモルタルです。高炉水砕スラグ細骨材を配合することで材料がより緻密な構造となり、各種物性に優れ長期安定性を発揮するコンクリート構造物の断面修復材として最適の性能を有した作業性の良い材料です。天井部分の断面修復にもご使用頂けます。

適用部位	コンクリート構造物の断面修復		
適用下地	コンクリート、モルタル		
練り上がり量	14.30		
標準使用量（1袋）	約0.95m ² (15mm厚)	標準使用量（1m ³ ）	約70袋

試験成績表

<ご注意>

右記の試験結果は、試験方法によって定められた条件によって得られたデータであり、実際の現場での性能を保証しているものではありません。

二瀬窯業(株) 試験室

項目 [単位]	試験体の履歴条件	試験結果	JHS416-2004 基準値	JHS試験規格 (試験方法)
硬化時間 [時間一分]	—	2-49	固化時間1時間以上	JHS416-2004 (JIS R 5201)
厚塗り性試験	—	異常なし	ダレ、ズレ、はがれを生じないこと	JHS416-2004
断面修復材の外観 (塗装なし)	温冷繰り返し試験後	異常なし	均一でわれ、はがれ、ふくれのないこと	JHS416-2004 (JIS A 6909)
硬化収縮性 [%]	—	0.036	0.05以下	JHS416-2004 (JIS A 1129-3)
熱膨張性 [$\times 10^{-5}$ /°C]	硬化収縮試験後	1.52	2.0以下	JHS416-2004 (JIS K 6911)
コンクリートとの付着性 [N/mm ²]	湿潤時	2.9	1.5以上	JHS416-2004 (JIS A 6909)
	耐アルカリ試験後	2.6		
	温冷繰り返し試験後	2.4		
塗装塗膜との付着性 [N/mm ²]	温冷繰り返し試験後	1.7	1.0以上	
圧縮強度 [N/mm ²]	—	32.6	既設コンクリートの設計基準強度以上であること	JHS416-2004 (JIS R 5201)

*試験環境：温度：23±2℃、湿度：50±5%

日本建築仕上材工業会登録	
認定番号	1306005
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問合わせ先	http://www.nsk-web.org/

無石綿 業務用

二瀬窯業株式会社

「NCショット」は、二瀬窯業株式会社の登録商標です。

施工手順

下地処理 下地のぜい弱部分や硬化不良部、劣化部位等は除去し、健全な下地を露出させて下さい。
 予め防錆処理や剥落防止措置等を行って下さい。
 ※浮き・剥落の原因となりますので、下地の清掃は入念に行って下さい。

プライマー処理 専用プライマーを施工面に塗布して吸水調整を行って下さい。
 ※ムラ無く丁寧に塗布して下さい。

調合 下図の通りに調合し、モルタルミキサー等で練り残しのない様によく混練して下さい。
 ※外気温、水温等により可使時間や施工性が変わるため、施工性の確認を行いながら、規定水量の範囲内で調整して下さい。
 ※練置きは夏期20分、冬期30分以内とし、練足し、水を加えての練り戻しはしないで下さい。



※NCショットL専用混和液は、18kg石油缶からNCショットL1袋(20kg)につき2kgずつ計量して使用
 ※NCショットL専用混和液(2kgペットボトル入)もご用意しております。

施工 施工面に対し、十分にコテ圧をかけてしごき塗りを行った後、追っかけにて塗り付けて下さい。一回の塗り付け厚さは壁面で30mm程度、天井面で15mm程度を限度として下さい。
 基準厚さに到達するまで数回に分けて施工を行って下さい。

養生 施工後、直射日光・風等を避け、必要に応じて、シート掛け養生等を行って下さい。また、施工後、降雨・降雪の恐れがある場合にもシート掛け養生を行い、特に寒冷時には保温養生を行って下さい。

注意事項

1. 気温が5℃以下及び5℃以下になると予想される場合は、ジェットヒーター等による採暖措置を講じ、作業場の雰囲気温度を上げて下さい。
2. 酷暑時には、材料の練り上がり温度が概ね30℃以下になる様、練り水に冷水を用い、また寒冷時には、温水を用いる等の対策を講じて下さい。
3. 直射日光、風雨時にはシート掛けなど、十分な養生をして下さい。
4. 材料の保管は、パレット等を利用し、地面(床)から離して室内など湿気・通風を避ける場所にして下さい。
5. 固まったものの使用は避けて下さい。
6. 材料には練水の他、弊社が特に指定するもの以外は混入しないで下さい。
7. 本製品の品質保持期間は、製造後約4ヶ月です。



NCショットLは安全に正しくお使い下さい。



プレミックスモルタルの製造・販売活動における、
 ①リサイクル原料を有効利用した新製品の開発、
 ②原材料・副資材の環境負荷低減化、
 ③廃棄物の削減、を推進するための環境マネジメントシステム

施工要領・SDS等は別途ご請求下さい